

第71回三重県剣道選手権大会

と き 令和7年11月23日(日)

ところ 町立東長島スポーツ公園体育館
(旧長島高校)

主 催	三 重 県 剣 道 連 盟
主 管	尾 鷲 支 部
後 援	三 重 県
	中 日 新 聞 社

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとうとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定
全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形（かたち）の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定
全日本剣道連盟

大会次第

開会式

1. 開 会 宣 言
2. 国 歌 斉 唱
3. 優勝旗・優勝杯返還
4. 大会会長挨拶
5. 審判長説示
6. 選手宣誓

尾鷲支部 沖中 操選手

演 武

日 本 剣 道 形

打太刀 教士八段 爪橋 智久

仕太刀 教士八段 中納 淳

試 合

1. 個 人 戦 (準決勝まで各試合場にて行う)
2. 個 人 戦 決 勝
3. 団 体 戦 (準々決勝まで)
4. 団 体 戦 準 決 勝
5. 団 体 戦 決 勝

閉会式

1. 成績発表および表彰
2. 審判長講評
3. 閉会挨拶
4. 閉 会 宣 言

(閉会式終了後合同稽古を予定)

大会役員

大会名誉会長	三重県知事	一見 勝之
大会会長	三重県剣道連盟会長	中森 博文
大会副会長	三重県剣道連盟副会長	脇田 裕久
大会副会長	三重県剣道連盟副会長	長谷川恵一
大会副会長	三重県剣道連盟副会長兼理事長	山村 勝弘
大会副会長	三重県剣道連盟尾鷲支部長	梅本 和孝
大会顧問	三重県剣道連盟名誉会長	岡田 一義
大会顧問	三重県剣道連盟名誉顧問	川口 正人
大会顧問	三重県剣道連盟 顧問	田中 忠
大会顧問	三重県剣道連盟 参与	末宮 正人
大会顧問	三重県剣道連盟 参与	三ツ矢文彦
大会顧問	三重県剣道連盟 参与	長谷川恵一
大会顧問	三重県剣道連盟 参与	寶 幸夫
大会顧問	三重県剣道連盟 参与	濱田 和義
大会顧問	三重県剣道連盟 尾鷲支部	真井 靖文
大会顧問	三重県剣道連盟 尾鷲支部	岡 義人
大会顧問	三重県剣道連盟 尾鷲支部	楠 英人
大会顧問	三重県剣道連盟 尾鷲支部	下地 英俊

三重県剣道連盟支部長

いなべ 廣島 渉	津 末宮 正人	度 会 三ツ矢文彦
桑 名 前川 吉正	伊 賀 中森 博文	伊 勢 高橋 吉生
四日市 市川 徹哉	久 居 早田 哲男	鳥羽志摩勢力 吉男
三重郡 出口 功	一 志 青木 謙順	尾 鷲 梅本 和孝
鈴 鹿 石田 功治	松 阪 奥野 良博	紀 南 屋敷 博未
亀 山 西 秀人	飯 多 中西 武	警 察 島田 素明

大会委員

大会委員長 三重県剣道連盟 副会長兼理事長 山村勝弘

大会副委員長 三重県剣道連盟尾鷲支部理事 西 尚正

審判長 河合貞志

副審判長 爪橋智久

審判員 第一試合場 第二試合場 第三試合場 第四試合場

(順不同) 主任 中納 淳 高橋吉生 阿形克己 市川徹哉

玉置 亮 井上史朗 竹内邦勝 浜口浩伸

稲垣 豊 佐藤隆道 井上美奈子 山下隆史

田川敏和 尾上誠一郎 山口 一 高橋和美

小西大亮 神田昌宏 田口美津留 川嶋建史

笠原孝輔 渡邊真弘 岸本 誠 西村勝敏

早川孔二 松本和也 向井一人 川口尚記

総務委員長 豊田文弘

総務 原口吉弘 東地正登 小林利徳

進行 西 尚正 玉置真紀

記録 玉置真紀

受付 矢賀正之 下地亜里美 玉置真紀

試合場係 第1試合場 岡田良仁 東 俊英 矢賀正之 藤村和香

第2試合場 楠 直樹 岡 貴之 東 理賀 仲 響子

第3試合場 鈴木基朗 片山浩治 鈴木絵舞美 赤根理恵

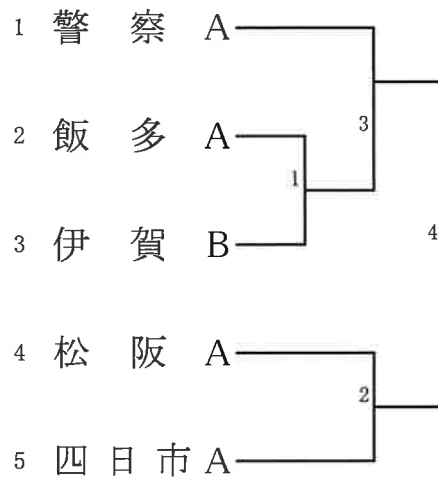
第4試合場 岡 芳治 野田 信 西 丈範 小西健二郎

救護 長野公昭 下地亜里美

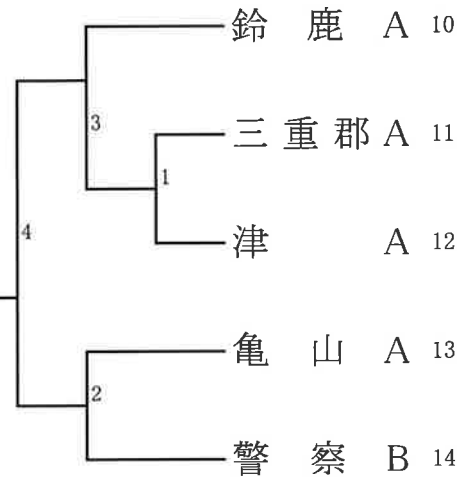
接待 村田ちひろ 内山由衣

【団体戦】

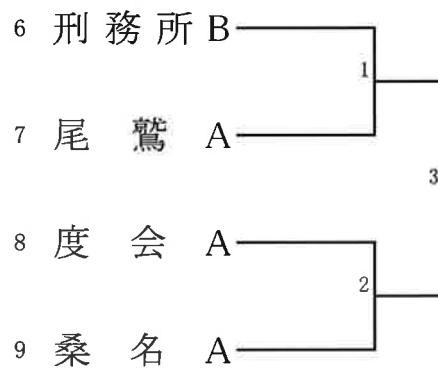
第一試合場



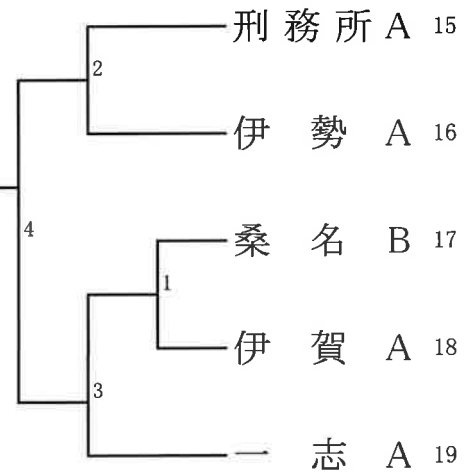
第三試合場



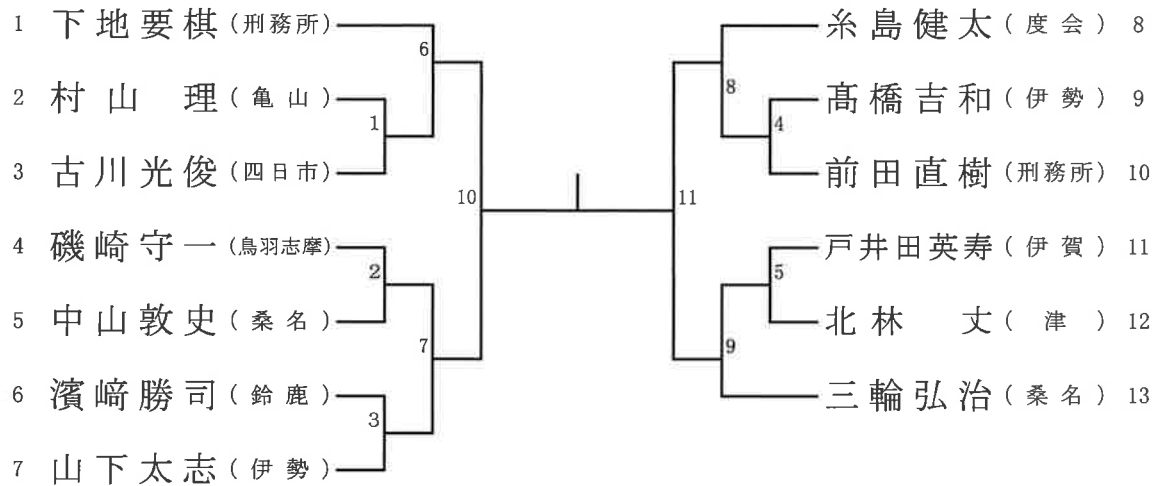
第二試合場



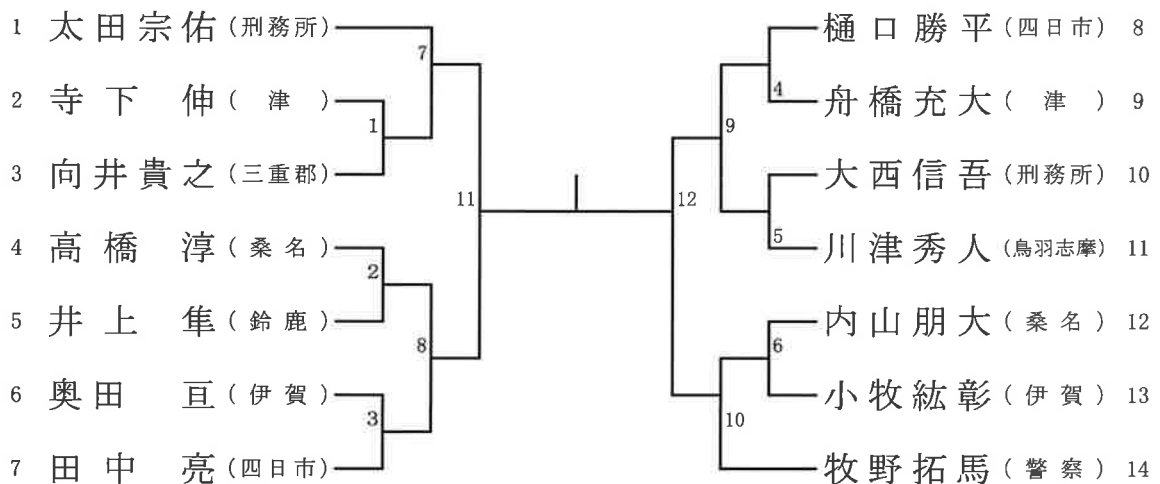
第四試合場



【個人戦 男子七段の部】

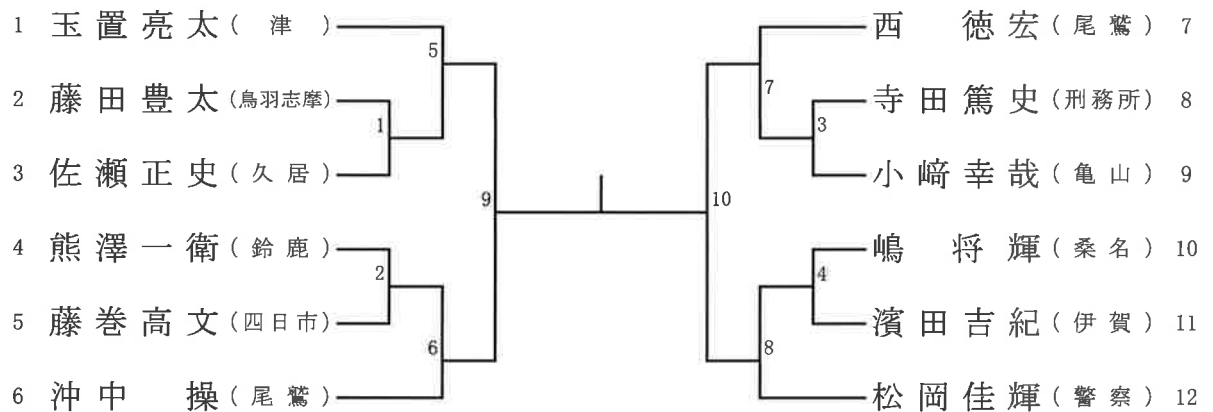


【個人戦 男子六段の部】



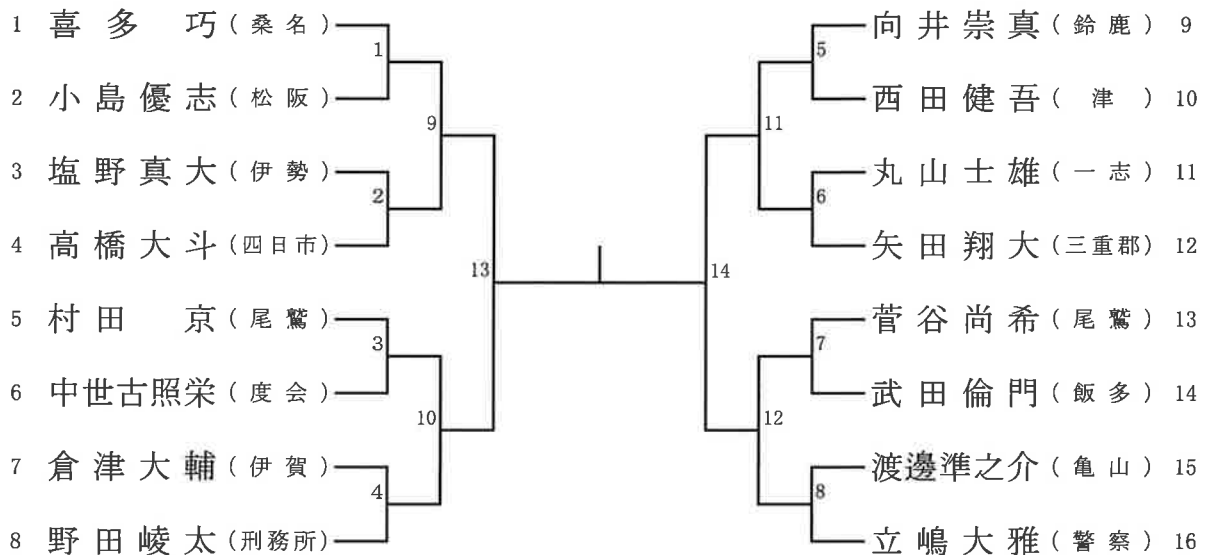
【個人戦 男子五段の部】

第一試合場



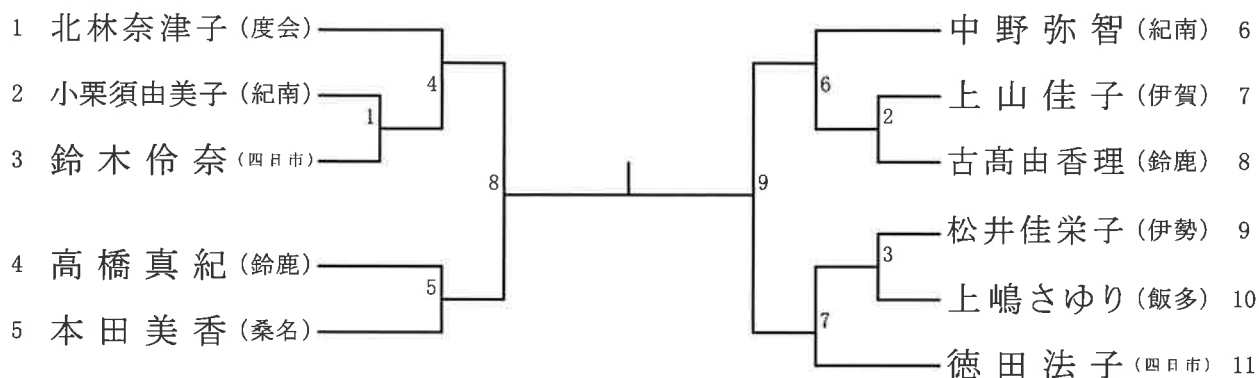
【個人戦 男子四段以下の部】

第二試合場



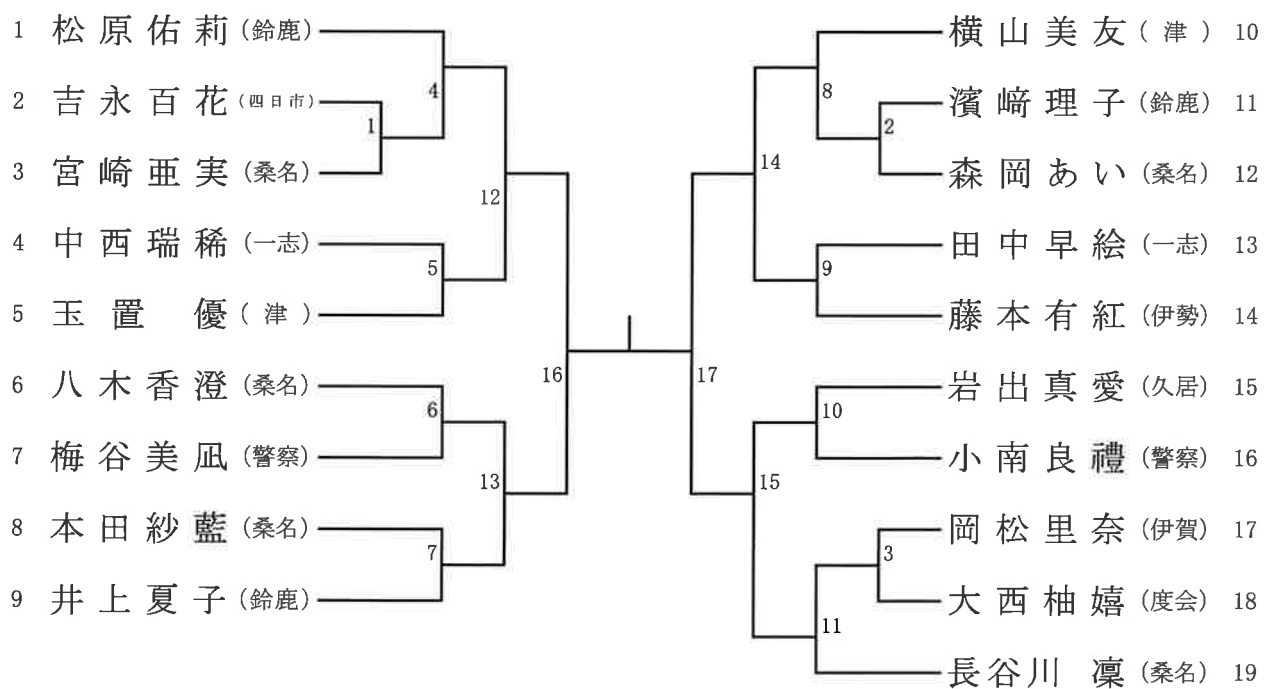
【個人戦 女子35歳以上の部】

第三試合場



【個人戦 女子35歳未満の部】

第四試合場



◆ 桑 名 支 部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	三輪 弘治		
先 鋒	喜多 巧	四	25
次 鋒	近藤 祐介	四	29
中 堅	嶋 将輝	五	29
副 将	内山 朋大	六	30
大 将	三輪 弘治	七	49

B	氏 名	段位	年齢
監 督	三輪 弘治		
先 鋒	本田 武琉	三	22
次 鋒	高橋 佳史	三	19
中 堅	野口 光星	三	21
副 将	太田 真斗	四	20
大 将	高橋 祐次	四	22

◆ 四 日 市 支 部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	樋口 勝平		
先 鋒	高橋 大斗	四	22
次 鋒	早川明日斗	四	22
中 堅	藤巻 高文	五	30
副 将	田中 亮	六	34
大 将	樋口 勝平	六	36

◆ 三 重 郡 支 部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	向井 貴之		
先 鋒	坂口 直希	三	38
次 鋒	中村 昇太	三	44
中 堅	矢田 祥大	四	26
副 将	藤巻 高政	四	34
大 将	向井 貴之	六	52

◆ 鈴 鹿 支 部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	井上 諒		
先 鋒	田中 斗	二	20
次 鋒	三好 優輝	三	20
中 堅	向井 崇真	三	21
副 将	畠田 瑞希	五	23
大 将	井上 諒	六	32

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	喜多 巧	四	25	35歳未満	八木 香澄	三	20
五段の部	嶋 将輝	五	29		森岡 あい	二	20
六段の部	高橋 淳	六	47		本田 紗藍	三	18
	内山 朋大	六	30		長谷川 凜	三	21
七段の部	中山 敦史	七	54		宮崎 亜実	二	25
	三輪 弘治	七	49	35歳以上	本田 美香	六	50

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	高橋 大斗	四	22	35歳未満	吉永 百花	四	24
五段の部	藤巻 高文	五	30	35歳以上	徳田 法子	五	38
六段の部	田中 亮	六	34		鈴木 伶奈	五	40
	樋口 勝平	六	36				
七段の部	古川 光俊	七	50				

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	矢田 祥大	四	26				
六段の部	向井 貴之	六	52				

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏 名	段位	年齢	部門	氏 名	段位	年齢
四段以下	向井 崇真	三	21	35歳未満	松原 佑莉	三	22
五段の部	熊澤 一衛	五	26		井上 夏子	五	29
六段の部	井上 隼	六	34		濱崎 理子	三	19
七段の部	濱崎 勝司	七	46	35歳以上	高橋 真紀	六	51
					古高由香理	六	36

◆ 亀山 支部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	村山 理		
先 鋒	高宮 峻吾	三	28
次 鋒	渡邊隼之介	三	19
中 堅	長崎 雄太	四	41
副 将	小崎 幸哉	五	33
大 将	村山 理	七	59

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	渡邊隼之介	三	19	35歳未満			
五段の部	小崎 幸哉	五	33				
七段の部	村山 理	七	59				

◆ 津 支部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	寺下 伸		
先 鋒	西田 健吾	四	31
次 鋒	岩田 学	五	26
中 堅	玉置 亮太	五	29
副 将	舟橋 充大	六	31
大 将	寺下 伸	六	34

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	西田 健吾	四	31	35歳未満	玉置 優	五	26
五段の部	玉置 亮太	五	29		横山 美友	三	31
六段の部	舟橋 充大	六	31				
	寺下 伸	六	34				
七段の部	北林 丈	七	48				

◆ 伊 賀 支部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	戸井田英寿		
先 鋒	平野 真也	三	19
次 鋒	倉津 大輔	四	37
中 堅	濱田 吉紀	五	35
副 将	小牧 紘彰	六	35
大 将	戸井田英寿	七	44

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	倉津 大輔	四	37	35歳未満	岡松 里奈	四	25
五段の部	濱田 吉紀	五	35	35歳以上	上山 佳子	三	38
六段の部	小牧 紘彰	六	35				
	奥田 亘	六	47				
七段の部	戸井田英寿	七	44				

B	氏 名	段位	年齢
監 督	永井 武志		
先 鋒	永井 陽翔	三	19
次 鋒	松本 光輝	三	32
中 堅	小崎 大輔	五	37
副 将	山本 伸貴	五	41
大 将	奥田 亘	六	47

◆ 久 居 支部

団体選手名

	氏 名	段位	年齢
監 督			
先 鋒			
次 鋒			
中 堅			
副 将			
大 将			

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
五段の部	佐瀬 正史	五	30	35歳未満	岩出 真愛	四	27

◆ 一 志 支部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	高原 孝祐		
先 鋒	丸山 士雄	二	19
次 鋒	小谷 侑矢	三	20
中 堅	船木 大輔	三	20
副 将	尾上 武聡	三	29
大 将	高原 孝祐	六	46

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	丸山 士雄	二	19	35歳未満	田中 早絵	四	20
					中西 瑞稀	三	28

◆ 松 阪 支部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	三宅 清嗣		
先 鋒	川北 知憲	二	37
次 鋒	小島 優志	三	19
中 堅	坂下 優希	四	21
副 将	恒松 郁哉	四	25
大 将	今西 正也	五	41

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	小島 優志	三	19	35歳以上			

◆ 飯 多 支部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	田端 誠		
先 鋒	武田 倫門	二	22
次 鋒	堀江 賢人	三	19
中 堅	濱口 大瑚	三	21
副 将	城山 太志	五	39
大 将	小川 祐	五	32

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	武田 倫門	二	22	35歳以上	上嶋さゆり	三	38

◆ 度 会 支部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	糸島 健太		
先 鋒	中世古照栄	三	19
次 鋒	奥村 響己	三	23
中 堅	竹内 廉	四	24
副 将	服部 壮汰	六	33
大 将	糸島 健太	七	39

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	中世古照栄	三	19	35歳未満	大西 柚嬉	三	22
六段の部				35歳以上	北林奈津子	七	44
七段の部	糸島 健太	七	39				

◆ 伊 勢 支 部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	山下 太志		
先 鋒	山本 悠雅	四	24
次 鋒	鶴巻 蓮人	四	22
中 堅	塩野 真大	四	22
副 将	牧 瞳真	四	23
大 将	山下 太志	七	50

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	塩野 真大	四	22	35歳未満	藤本 有紅	四	23
七段の部	高橋 吉和	七	41	35歳以上	松井佳栄子	六	53
	山下 太志	七	50				

◆ 鳥 羽 志 摩 支 部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督			
先 鋒			
次 鋒			
中 堅			
副 将			
大 将			

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
五段の部	藤田 豊大	五	53				
六段の部	川津 秀人	六	39				
七段の部	磯崎 守一	七	55				

◆ 尾 鷲 支 部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	沖中 操		
先 鋒	菅谷 尚希	三	26
次 鋒	村田 京	三	28
中 堅	村林 優佑	三	26
副 将	川口 由道	三	31
大 将	沖中 操	五	28

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	菅谷 尚希	三	26				
	村田 京	三	28				
五段の部	西 徳宏	五	35				
	沖中 操	五	28				

◆ 紀 南 支 部

団体選手名

	氏 名	段位	年齢
監 督			
先 鋒			
次 鋒			
中 堅			
副 将			
大 将			

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
				35歳以上	中野 弥智	七	61
					小栗須由美子	六	48

◆ 警 察 支 部

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	佐藤 建太		
先 鋒	竹内 大登	五	26
次 鋒	熊澤 誠人	五	24
中 堅	奥地 祐介	五	29
副 将	鈴木 太志	五	27
大 将	松岡 佳輝	五	28

団体選手名

B	氏 名	段位	年齢
監 督	山下 雄輔		
先 鋒	立嶋 大雅	四	27
次 鋒	中納 有陽	五	26
中 堅	豊田 聖輝	五	28
副 将	水谷 晃	五	30
大 将	牧野 拓馬	六	29

◆ 刑務所

団体選手名

A	氏 名	段位	年齢
監 督	太田 宗佑		
先 鋒	宮崎 藍斗	四	23
次 鋒	野田 峻太	四	28
中 堅	小川 紘夢	五	28
副 将	寺田 篤史	五	28
大 将	太田 宗佑	六	35

B	氏 名	段位	年齢
監 督	下地 要棋		
先 鋒	大西 信吾	六	32
次 鋒	濱田 克治	六	46
中 堅	下地 要棋	七	40
副 将	前田 直樹	七	44
大 将	伊藤 真司	七	44

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏名	段位	年齢	部門	氏名	段位	年齢
四段以下	立嶋 大雅	四	27	35歳未満	梅谷 美風	三	19
五段の部	松岡 佳輝	五	28		小南 良禮	三	19
六段の部	牧野 拓馬	六	29				

個人選手名

男 子				女 子			
部門	氏 名	段位	年齢	部門	氏 名	段位	年齢
四段以下	野田 峻太	四	28				
五段の部	寺田 篤史	五	28				
六段の部	大西 信吾	六	32				
	太田 宗佑	六	35				
七段の部	下地 要棋	七	40				
	前田 直樹	七	44				

第71回三重県剣道選手権大会 要項

1. 主催 三重県剣道連盟
2. 後援 三重県・中日新聞社（申請予定）
3. 主管 尾鷲支部
4. 期日 令和7年11月23日（日）

・開場・選手受付（2階入口） 8：30 ※代表の方が受付をしてください

・審判会議 9：00（西井ノ島会館） ・開会式 9：30

5. 会場 町立東長島スポーツ公園体育館（旧長島高校）
北牟婁郡紀北町東長島769（0597-46-3215）

6. 大会種目

- 団体戦 ・三重県剣道連盟各支部及び三重刑務所、自衛隊
・5名編成、3チーム以内（低段位から順に編成）
・男性に限る、段位制限・年齢制限なし（中高生を除く）
- 個人戦 男子 ①四段以下の部 } 各部門において、団体戦出場3チーム→2名以内（主管支
②五段の部 } 部は3名以内）2チーム以下→1名（主管支部は2名以内）
③六段の部 人数制限なし
④七段の部 人数制限なし
女子 ①35歳未満の部 人数制限なし（中高生を除く）
②35歳以上の部 人数制限なし

* 1団体に1名、警察官の出場可（個人戦も出場可）。また選手は、個人・団体の両方出場可。

7. 試合方法

- 1) 全日本剣道連盟試合・審判規則及び同細則による。
- 2) 試合時間
・団体戦は4分、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。但し、代表戦になった場合は任意の選手を選考し、延長を3分区切りで、勝敗が決するまで行う。
・個人戦は4分、時間内に勝敗が決しない場合は、延長を3分区切りで、勝敗が決するまで行う。
- 3) 試合は個人戦、団体戦の順に行う。

8. 表彰

団体、個人とも優勝・準優勝・三位までを表彰する。（三位決定戦は行わない）

9. 申込方法 ①別紙申込書にて、参加料を添えて三重県剣道連盟まで（FAX・メール可）
②参加料 団体1チーム 5000円
個人1人 1000円（団体戦選手も参加料必要）
締切 令和7年11月10日（月）必着

10. その他

- ・前年度団体優勝チームは持ち回りの優勝旗、準優勝チームはカップ、個人各部門の優勝者は優勝杯をご持参ください。
- ・紅白目印（タスキ）は、各支部で準備し、支部名明記の名札を使用して下さい。
- ・選手変更は、当日の審判会議まで認めます。事前にわかっている場合は三剣連までご連絡下さい。当日の場合は、受付時にお申し出下さい。
- ・三重刑務所及び自衛隊への連絡は、それぞれ管轄する支部が行ってください。
- ・掲示用オーダー用紙は三剣連にて準備いたします。（提出不要）

オフィス・工場、
自宅にも！

日替り 弁当 宅配便



美味しさと真心込めてお届けします。
一流の板前が腕に凝りをかけて吟味しています。



日替り弁当【1食】

680 税込
円

電子レンジ
使用可能！

当店はオフィス・工場・個人宅に
日替り弁当の宅配の他、会議、
研修、各種会合、イベント、
ホームパーティ等の特注弁当・
オードブルも、ご予算に応じて
承ります。

ご注文時間

当日受付は朝10:30まで

配達区域

当店(海山道一丁目)より半径5km以内
(個数によっては応相談)

定休日

日曜日・年末年始・お盆・
ゴールデンウィーク

★但し、イベント等についてはご相談ください

こだわりの「お米」



は、内郎川源流の
湧水で育て、そして最新の農機具・
設備で丹精込めて作った、
株式会社五十嵐建設・農果部さん
(四日市市水沢町 3015-2) の
お米を使用しています。



四日市市海山道町
一丁目1552番地1

Tel 059-348-5066 Fax 059-348-5067

祝

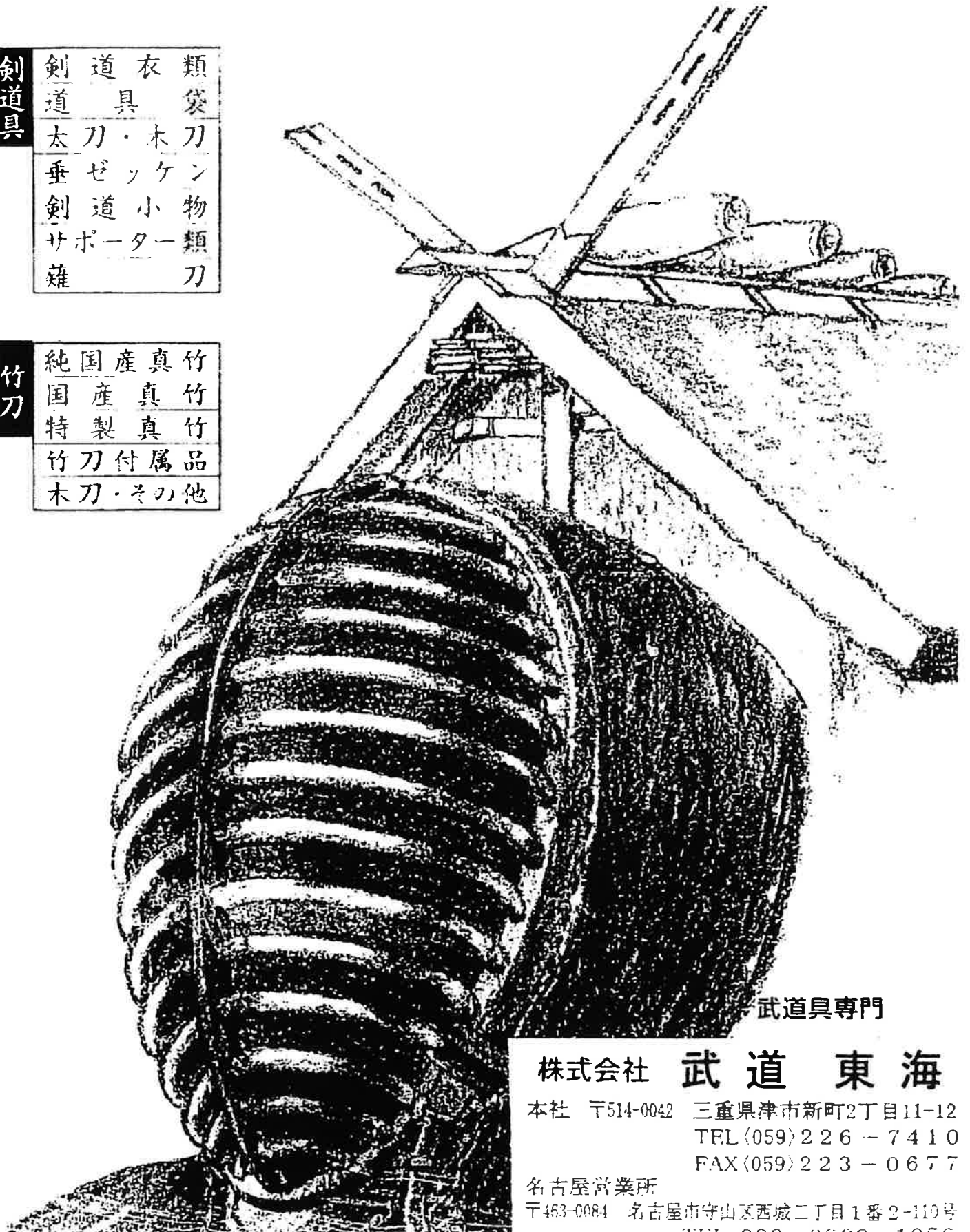
第71回三重県剣道選手権大会

剣道具

剣道	道具	衣類	類
太刀	刀・木	刀	刀
垂	ゼッケン	小物	物
剣	道	ポーター	類
サ	ポーター	刀	刀
薙			

竹刀

純国産真竹	竹
国産真竹	竹
特製真竹	竹
竹刀付属品	品
木刀・その他	他



武道具専門

株式会社 武道 東海

本社 〒514-0042 三重県津市新町2丁目11-12
TEL (059) 226-7410
FAX (059) 223-0677

名古屋営業所
〒463-0084 名古屋市守山区西城二丁目1番2-110号
TEL 090-3932-1056

暴力・暴言・ハラスメント行為根絶宣言

三重県剣道連盟は、「公益財団法人全日本剣道連盟における倫理に関するガイドライン」並びに「スポーツ界における暴力行為根絶宣言」（日本スポーツ協会、日本オリンピック委員会、日本障害者スポーツ協会、全国高等学校体育連盟および日本中学校体育連盟）を遵守し、「剣道の理念」「剣道修練の心構え」「剣道指導の心構え」を実践することで、剣道、居合道、杖道の普及と発展を目指し、以下の宣言を行う。

宣 言

- 一 剣道、居合道、杖道において、いかなる目的であっても、暴力、暴言、その他あらゆるハラスメント行為は絶対に許さない。
- 二 暴力、暴言、その他あらゆるハラスメント行為を根絶する決意は、指導する立場の者が率先して言動や態度で示すものとする。
- 三 三重県剣道連盟は、暴力、暴言、その他あらゆるハラスメント行為を根絶する為の研修を継続して行うことで、そのような行為の発生および再発を防止するよう努める。

令和6年4月1日

三重県剣道連盟